

# 熊本市におけるテレビCMの実態調査

## — 数量分析(2) —

土 井 文 博

### 要 約

本稿は、熊本市における民間テレビ局のテレビCMに関して行った数量分析の第2弾として、CMの秒数に関するデータをまとめたものである。分析には、第1弾での分析手順を部分的に踏襲し、CMの合計秒数、各秒数の特徴を、曜日、時間帯（1時間単位、30分単位、10分単位）に関して検討した。これら进行分析した結果、前回同様、CMの秒数についても上述の各条件によってかなりのばらつきが見られることがわかった。また、CMの秒数別で見た場合、全体的なばらつきは大方15秒CMによって形作られていることがわかったが、その傾向は15秒CMと30秒CMとで異なり、そのため、15秒CMが有する全体的な偏りを30秒CMが幾分減少させるといった傾向も多く見られた。

### 1 はじめに

CMの本数にもとづいて行った前回の数量分析に引き続き、今回はCMの秒数にもとづいて分析を進めていく。前回の分析では、テレビをつけることによって我々がいかに数多くのテレビCMにさらされているかが明らかになった。また、CMの商品数や会社数、あるいはテレビ局ごとの自社CMを検討することによっても、テレビCMの全体像を把握することが出来たと考える。しかし、前回の分析は主にCMの本数に着目して行ったがゆえに、秒数という時間軸がほとんど抜け落ちる結果となっている。(前回扱い得た時間的なデータとしては、全CMの延べ時間数、およびCMの秒数別での延べ時間数のみに留まっている。)指摘を待つまでもなく、我々の生活に即した分析

を望むのであれば、秒数という時間軸を外せないことは明らかであろう。そのため、今回は秒数を分析の基点に据えている。前回述べたように、これら数量分析は後の質的な内容分析へとつながり、ひいては儀礼行為に関するコミュニケーション理論を構築するにあたっての実証的なデータとなるものであり、私が念頭に置くこうした一連の研究過程においては、まだ入り口にすぎないが、テレビCMをめぐる現状を把握するためには不可欠な一過程であり、また、内容分析を行うCMを選定する際の資料ともなることから、しっかりと行っておく必要があると考える。

ではこれより以下、この秒数にもとづく分析によって新たに明らかとなったCMの特徴を、前回のCM本数によるものと比較しながら進めてゆくことにする。なお、前回同様、調査結果の表に示されるパーセンテージの値は、小数点第1位までのものは小数点第2位を、また、小数点第2位までのものは小数点第3位をそれぞれ四捨五入している。そのため、その合計値は100ちょうどになるとは限らない。

## 2 調査概要および新しい変数の説明

調査概要は前回と同様、用いるデータは1998年5月11日(月)から6月7日(日)まで1日18時間(6時より24時まで)に流された熊本市の民放4局の全CM(各局1週間ずつ)である。

前回ほとんど触れなかった変数で、今回新たに考察に加えたものとして「番組名」がある。これは、CMが付随する番組として、各々のCMの前に流されていた番組名を記したものである。したがって、番組のスポンサーによるCM(いわゆる「番組CM」)とは限らない。厳密には、番組開始直前に入るスポンサーのCM(いわゆる「カウキャッチャー」)から、番組終了直後に入るスポンサーのCM(いわゆる「ヒッチハイク」)までを番組に付随するCMと見なすようであるが、実際には、次の番組とのつなぎの時間帯(ステーションブレイク)において番組スポンサーのものでないCM(いわゆる「スポットCM」)も番組終了後に流されており、視聴者側にとってその区別はほとんど

意味をなさないため、このような判断をした<sup>(1)</sup>。番組CMとスポットCMを比べた場合、スポットCMが全CM秒数の約7割を占め<sup>(2)</sup>、スポットCMの方が圧倒的に多い。このことを踏まえても、スポットCMを分析対象に入れるためには、このやり方が望ましく、またそうする必要があるとも考える。この変数に関しては秒数の直接的な考察には用いていないが、後の各秒数ごとの特徴の考察において、注の中で言及しているため、ここで触れておく必要があるだろう。

### 3 調査結果（単純集計）および考察

#### CM数

表 1

秒数	CM数	%	秒数×CM数	%
3	39	.2	117	.03
5	83	.4	415	.12
10	38	.2	380	.11
12	40	.2	480	.14
15	16,286	84.6	244,290	71.82
20	3	.0	60	.02
25	3	.0	75	.02
30	2,437	12.7	73,110	21.50
45	78	.4	3,510	1.03
50	3	.0	150	.04
55	20	.1	1,100	.32
60	129	.7	7,740	2.28
90	89	.5	8,010	2.36
120	3	.0	360	.11
143	1	.0	143	.04
180	1	.0	180	.05
合計	19,253	100.0	340,120	100.0

この表は前回の数量分析  
(1)でも示しているが、以降  
の分析の基準となるため、  
ここでも示しておくことに  
する<sup>(3)</sup>。

## 合計秒数

・曜日別

表 2 A

	月	火	水	木	金	土	日	曜日あたりの放送時間(秒)
CM の合計秒数	48,290	49,530	48,980	49,177	48,383	47,435	48,325	259,200
放送時間に占める%	18.6304	19.1088	18.8966	18.97261	18.66628	18.30054	18.6439	100

表 2 B

曜日	CM 数	合計秒数	%	偏差
月	2,682	48,290	14.2	－ 298.6
火	2,759	49,530	14.6	＋ 941.4
水	2,744	48,980	14.4	＋ 391.4
木	2,780	49,177	14.5	＋ 588.4
金	2,747	48,383	14.2	－ 205.6
土	2,795	47,435	13.9	－1153.6
日	2,746	48,325	14.2	－ 263.6
合計	19,253	340,120	100.0	

表 2 B のパーセンテージ

との混乱を避けるため、別表として表 2 A を設けたが、この表 2 A のパーセンテージの数字は曜日あたりの録画時間数 (504時間÷7=259,200秒) に占める合計秒数の比率で、放送時間

のうち CM がどれくらいの割合を占めるかを表している。これによると、前回見た全体平均の18.7%という比率は曜日によって多少上下しており、最も多い火曜日では19%を超えていることがわかる。

表 2 B は、各曜日ごとの CM 数、合計秒数とそのパーセンテージおよび偏差を表したものである。偏差とは、総 CM 秒数340,120秒を曜日数7で割った平均値4,8588.6秒との差を意味する。最も多い火曜日 (49,530秒) と最も少ない土曜日 (47,435秒) とでは、2,095秒 (約35分) もの差があるが、この差は4週の累積値であるため、単純に4分の1して考えると、曜日によって最大9分弱 (523.8秒) の差が生じていることになる。

CM 本数では土曜日が最も多く、火曜日は平均本数に近かったことを考えると、秒数ではかなり異なった傾向を示していると言える。

## ・時間帯別

## ① 1 時間単位

表 3 A

時台	CM の合計秒数	放送時間に占める%
6	16670	16.5377
7	16995	16.86012
8	11575	11.48313
9	19345	19.19147
10	17908	17.76587
11	22455	22.27679
12	19602	19.44643
13	24225	24.03274
14	12880	12.77778
15	21285	21.11607
16	20830	20.66468
17	20130	19.97024
18	22790	22.60913
19	17300	17.1627
20	18735	18.58631
21	17715	17.5744
22	18018	17.875
23	22340	22.1627
(秒)	100800	100

表 3 B

時台	CM 数	合計秒数	%	偏差
6	996	16,670	4.9	-2225.6
7	1,014	16,995	5.0	-1900.6
8	688	11,575	3.4	-7320.6
9	946	19,345	5.7	+449.4
10	955	17,908	5.3	-987.6
11	1,348	22,455	6.6	+3559.4
12	1,040	19,602	5.8	+706.4
13	1,306	24,255	7.1	+5359.4
14	723	12,880	3.8	-6015.6
15	1,233	21,285	6.3	+2389.4
16	1,186	20,830	6.1	+1934.4
17	1,215	20,130	5.9	+1234.4
18	1,358	22,790	6.7	+3894.4

表 3 A は時間帯あたりの録画時間数(504時間÷18=100,800秒)に占める合計秒数の比率を表しており、これによると、時間帯によって全体平均の18.7%という数字からは大きく外れ、最も多い13時台では24%にもおよぶことがわかる。

表 3 B は、時間帯ごとの CM 数、合計秒数とそのパーセンテージおよび偏差を表したものである。総 CM 秒数を 1 日の時間数18で割った平均は18,895.6秒で、この平均秒数との偏差から、CM の時間数が多いのは順に13時台(24,255秒)、18時台(22,790秒)、11時台(22,455秒)、23時台(22,340秒)、逆に少ないのは8時台(11,575秒)、14時台(12,880秒)であった。このことから、最も多い13時台と最も少ない8時台と

19	961	17,300	5.1	-1595.6	では12,680秒(約3時間半) ものの差があることが分か る。この差は4週間および 各曜日の累積値であるた め、単純計算で、時間帯に
20	1,030	18,735	5.5	-160.6	
21	969	17,715	5.2	-1180.6	
22	969	18,018	5.3	-877.6	
23	1,316	22,340	6.6	+3444.4	
合計	19,253	340,120	100.0		

よって1時間あたり最大7.5分(452.9秒)<sup>(4)</sup>の差が生じていることを示す。

なお、この時間帯別に見た合計秒数の傾向は、CMの本数に見られるものとほぼ同じであるが、本数の多い時間帯は18時台、11時台、23時台、13時台の順である点が異なる。

## ②30分単位

表4 A

	0:00-30:00	30:00-60:00	時間帯あたりの放送時間(秒)
CMの合計秒数	142,485	197,635	907,200
放送時間に占める%	15.70601852	21.78516314	100

表4 B

	CM数	合計秒数	%	偏差
0:00-30:00	7,938	142,485	41.9	-27,575
30:00-60:00	11,315	197,635	58.1	+27,575
合計	19,253	340,120	100.0	

表4 Aは時間帯あたりの録画時間数(504時間÷2=907,200秒)に占める合計秒数の比率を表しており、これによると、CMの時間は30分以降に偏ることがわかる。

表4 Bは、時間帯ごとのCM数、合計秒数とそのパーセンテージおよび偏差を表したものである。0分から30分と30分以降とではCM本数の場合とほぼ同様の傾向を示すが、その比率の差は幾分解消されている。それでも、その差15時間強(55,150秒:197,635秒-142,485秒)は、やはり大きいと見るべきであろう。

## ③10分単位

表 5 A

	CM の合計秒数	放送時間に占める%
0分台	33,165	10.96726
10分台	42,092	13.91931
20分台	67,108	22.1918
30分台	39,980	13.2209
40分台	53,188	17.58862
50分台	194,587	64.34755
(秒)	302,400	100

さきほどの30分単位  
で表された特徴が、10  
分単位ではさらに細か  
く見ることができる。

表 5 A は時間帯あたり  
の録画時間数 (504時  
間÷6=302,400秒) に  
占める合計秒数の比率  
を表しており、CM の  
時間帯に関する偏りを  
最も明白に示してい  
る。これによると、50  
分台の実に 6 割以上も  
の時間が CM に用い

表 5 B

	CM 数	合計秒数	%	偏差
0分台	1,737	33,165	9.8	-23,521.7
10分台	2,325	42,092	12.4	-14,594.7
20分台	3,869	67,108	19.7	+10,421.3
30分台	2,168	39,980	11.8	-16,706.7
40分台	2,860	53,188	15.6	- 3,498.7
50分台	6,294	194,587	30.8	+47,900.3
合 計	19,253	340,120	100.0	

られていることがわかる。

表 5 B は、時間帯ごとの CM 数、合計秒数とそのパーセンテージおよび偏差を表したものである。これも CM 本数の場合とほぼ同様の傾向を示しており、50分台が約 3 割を占めている。異なる点は、50分台に関してそのパーセンテージが CM 本数の場合よりも若干少なくなっている点であろう。ここにおいても、50分台の CM 秒数が、10分あたりに占める平均の CM 秒数の 2 倍弱、最も少ない 0 分台との差は19.8時間 (71,422秒) にも及ぶことから、50分台がいかに突出しているかが分かる。この50分台と 0 分台との差19.8時間は 4 週間および各曜日、毎時間の累積であることを考慮しても、単純計算で、10分間に占める CM 秒数に最大2.4分 (141.7秒)<sup>(5)</sup>もの差があることになる。

		week							
秒		月	火	水	木	金	土	日	合計
3	度数 %	8 .3	13 .5	4 .1	1 .0	5 .2	5 .2	3 .1	39 .2
5	度数 %	9 .3	15 .5	15 .5	15 .5	12 .4	9 .3	8 .3	83 .4
10	度数 %	2 .1	7 .3	2 .1	4 .1	10 .4	7 .3	6 .2	38 .2
12	度数 %	8 .3	13 .5	4 .1	2 .1	5 .2	5 .2	3 .1	40 .2
15	度数 %	2,254 84.0	2,289 83.0	2,311 84.2	2,380 85.6	2,327 84.7	2,436 87.2	2,289 83.4	16,286 84.6
20	度数 %					1 .0	1 .0	1 .0	3 .0
25	度数 %			3 .1					3 .0
30	度数 %	338 12.6	356 12.9	351 12.8	322 11.6	349 12.7	310 11.1	411 15.0	2,437 12.7
45	度数 %	14 .5	22 .8	14 .5	13 .5	5 .2	5 .2	5 .2	78 .4
50	度数 %						1 .0	2 .1	3 .0
55	度数 %	3 .1	5 .2	3 .1	6 .2	3 .1			20 .1
60	度数 %	27 1.0	21 .8	19 .7	20 .7	13 .5	14 .5	15 .5	129 .7
90	度数 %	18 .7	17 .6	18 .7	16 .6	16 .6	1 .0	3 .1	89 .5
120	度数 %	1 .0	1 .0		1 .0				3 .0
143	度数 %					1 .0			1 .0
180	度数 %						1 .0		1 .0
合計	度数 %	2,682 100.0	2,759 100.0	2,744 100.0	2,780 100.0	2,747 100.0	2,795 100.0	2,746 100.0	19,253 100.0

表 6 A

(合計秒数の右に示したパーセンテージは縦計100として計算したもの)

(各曜日の秒数の合計値の下に示したパーセンテージは横計100として計算したもの)

秒数	月			火			水			木		
	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%
3	8	24	0.05	13	39	0.079	4	12	0.0245	1	3	0.006
5	9	45	0.093	15	75	0.151	15	75	0.1531	15	75	0.153
10	2	20	0.041	7	70	0.141	2	20	0.0408	4	40	0.081
12	8	96	0.199	13	156	0.315	4	48	0.098	2	24	0.049
15	2,254	33,810	70.01	2,289	34,335	69.32	2,311	34,665	70.774	2,380	35,700	72.59
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	3	75	0.1531	0	0	0
30	338	10,140	21	356	10,680	21.56	351	10,530	21.449	322	9,660	19.64
45	14	630	1.305	22	990	1.999	14	630	1.2862	13	585	1.19
50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	3	165	0.342	5	275	0.555	3	165	0.3369	6	330	0.671
60	27	1,620	3.355	21	1,260	2.544	19	1,140	2.3275	20	1,200	2.44
90	18	1,620	3.355	17	1,530	3.089	18	1,620	3.3075	16	1,440	2.928
120	1	120	0.248	1	120	0.242	0	0	0	1	120	0.244
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,682	48,290	100	2,759	49,530	100	2,744	48,980	100	2,780	49,177	100
%		14.19793			14.56251			14.4008			14.45872	
偏差		-298.6			941.4			391.4			588.4	

秒数	金			土			日			合計		
	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%	CM数	合計秒数	%
3	5	15	0.031	5	15	0.032	3	9	0.019	39	117	0.0344
5	12	60	0.124	9	45	0.095	8	40	0.083	83	415	0.122
10	10	100	0.207	7	70	0.148	6	60	0.124	38	380	0.1117
12	5	60	0.124	5	60	0.126	3	36	0.074	40	480	0.1411
15	2,327	34,905	72.14	2,436	36,540	77.03	2,289	34,335	71.05	16,286	244,290	71.825
20	1	20	0.041	1	20	0.042	1	20	0.041	3	60	0.0176
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	75	0.0221
30	349	10,470	21.64	310	9,300	19.61	411	12,330	25.51	2,437	73,110	21.495

45	5	225	0.465	5	225	0.474	5	225	0.466	78	3,510	1.032
50	0	0	0	1	50	0.105	2	100	0.207	3	150	0.0441
55	3	165	0.341	0	0	0	0	0	0	20	1,100	0.3234
60	13	780	1.612	14	840	1.771	15	900	1.862	129	7,740	2.2757
90	16	1,440	2.976	1	90	0.19	3	270	0.559	89	8,010	2.3551
120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	360	0.1058
143	1	143	0.296	0	0	0	0	0	0	1	143	0.042
180	0	0	0	1	180	0.379	0	0	0	1	180	0.0529
合計	2,747	48,383	100	2,795	47,435	100	2,746	48,325	100	19,253	340,120	100
%		14.22527			13.94655			14.20822			100	
偏差		-205.6			-1153.6			-263.6				

表 6 B

(各曜日に表示されているパーセンテージは、横計100として計算したもの)

		月	火	水	木	金	土	日	合計
15秒	合計秒数	33,810	34,335	34,665	35,700	34,905	36,540	34,335	244,290
	偏差	-1088.6	-563.6	-233.6	801.4	6.4	1641.4	-563.6	
	%	13.84011	14.05502	14.1901	14.61378	14.28835	14.95763	14.05502	100
30秒	合計秒数	10,140	10,680	10,530	9,660	10,470	9,300	12,330	73,110
	偏差	-304.3	235.7	85.7	-784.3	25.7	-1144.3	1885.7	
	%	13.86951	14.60812	14.40295	13.21297	14.32089	12.72056	16.865	100

CM のほとんどを占める15秒 CM に関しては、先ほど見た全秒数の総和に見られる特徴に反し、土曜日が CM 本数, CM 秒数ともに最も多いことがわかる。しかし、15秒 CM の次に多い30秒 CM に関しては、CM 本数, CM 秒数ともに最も少なく、60秒, 90秒などの CM も少ない。このことが、土曜日における CM 秒数の総和を引き下げる結果となっている。15秒 CM, 30秒 CM に関して、この土曜日と同様の傾向は木曜日にも見られるが、そこでは45秒以上の CM の本数が土曜日のように減っていないため、CM 秒数の総和は第2位を維持している。他の特徴として、日曜日には30秒 CM が突出して多く、月曜日には15秒 CM が少ないことがわかる。また、45秒 CM, 60秒 CM が比較的多いのは月曜日から木曜日まで、90秒 CM が比較的多いのは月曜日

から金曜日まで、55秒CMは土曜日、日曜日には全く流されないといった特徴も見ることが出来る。

・時間帯別

① 1時間単位

表 7

(パーセンテージは縦計100として計算したもの)

(空欄のセルは度数が0であることを表している)

		何時台									
秒数		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
3	度数 %	2 .2		1 .1	1 .1	4 .4	10 .7	1 .1	5 .4	1 .1	5 .4
5	度数 %	2 .2			10 1.1	11 1.2	14 1.0	2 .2	7 .5	3 .4	1 .1
10	度数 %	1 .1		1 .1	1 .1		5 .4			4 .6	
12	度数 %	2 .2		1 .1	1 .1	4 .4	10 .7	2 .2	5 .4	1 .1	5 .4
15	度数 %	891 89.5	901 88.9	605 87.9	734 77.6	798 83.6	1,179 87.5	874 84.0	1,043 79.9	613 84.8	1,104 89.5
20	度数 %										2 .2
25	度数 %				1 .1	1 .1				1 .1	
30	度数 %	84 8.4	110 10.8	77 11.2	144 15.2	104 10.9	109 8.1	128 12.3	222 17.0	85 11.8	87 7.1
45	度数 %	7 .7		1 .1		11 1.2	10 .7	3 .3			5 .4
50	度数 %							1 .1			
55	度数 %				9 1.0	5 .5			4 .3	2 .3	
60	度数 %	7 .7	3 .3	2 .3	21 2.2	11 1.2	7 .5	9 .9	8 .6	8 1.1	13 1.1
90	度数 %				24 2.5	6 .6	4 .3	19 1.8	10 .8	5 .7	11 .9
120	度数 %								2 .2		

143	度数 %										
180	度数 %						1 .1				
合計	度数 %	996 100.0	1,014 100.0	688 100.0	946 100.0	955 100.0	1,348 100.0	1,040 100.0	1,306 100.0	723 100.0	1,233 100.0

		何時台								
秒数		16	17	18	19	20	21	22	23	合計
3	度数 %	2 .2	1 .1	1 .1	3 .3	1 .1			1 .1	39 .2
5	度数 %	5 .4	6 .5	1 .1	8 .8	6 .6	1 .1	1 .1	5 .4	83 .4
10	度数 %	2 .2	6 .5	6 .4	2 .2		1 .1	2 .2	7 .5	38 .2
12	度数 %	2 .2	1 .1	1 .1	3 .3	1 .1			1 .1	40 .2
15	度数 %	1,028 86.7	1,094 90.0	1,200 88.4	757 78.8	823 79.9	765 78.9	748 77.2	1,129 85.8	16,286 84.6
20	度数 %	1 .1								3 .0
25	度数 %									3 .0
30	度数 %	116 9.8	87 7.2	136 10.0	179 18.6	190 18.4	196 20.2	213 22.0	170 12.9	2,437 12.7
45	度数 %	11 .9	13 1.1	10 .7	4 .4	1 .1	1 .1		1 .1	78 .4
50	度数 %	1 .1			1 .1					3 .0
55	度数 %									20 .1
60	度数 %	12 1.0	7 .6	3 .2	4 .4	4 .4	5 .5	4 .4	1 .1	129 .7
90	度数 %	5 .4				4 .4			1 .1	89 .5
120	度数 %	1 .1								3 .0
143	度数 %							1 .1		1 .0
180	度数 %									1 .0
合計	度数 %	1,186 100.0	1,215 100.0	1,358 100.0	961 100.0	1,030 100.0	969 100.0	969 100.0	1,316 100.0	19,253 100.0

表 7 A

(合計秒数の右に示したパーセンテージは縦計100として計算したもの)

(各時間帯の秒数の合計値の下に示したパーセンテージは横計100として計算したもの)

秒数	6時台			7時台			8時台			9時台		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	2	6	0.036	0	0	0	1	3	0.0259	1	3	0.016
5	2	10	0.06	0	0	0	0	0	0	10	50	0.258
10	1	10	0.06	0	0	0	1	10	0.0864	1	10	0.052
12	2	24	0.144	0	0	0	1	12	0.1037	1	12	0.062
15	891	13,365	80.174	901	13,515	79.52	605	9,075	78.402	734	11,010	56.91
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	0.129
30	84	2,520	15.117	110	3,300	19.42	77	2,310	19.957	144	4,320	22.33
45	7	315	1.8896	0	0	0	1	45	0.3888	0	0	0
50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	495	2.559
60	7	420	2.5195	3	180	1.059	2	120	1.0367	21	1,260	6.513
90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	2,160	11.17
120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	996	16,670	100	1014	16,995	100	688	11,575	100	946	19,345	100
%		4.90121			4.99677			3.40321			5.6877	

秒数	10時台			11時台			12時台			13時台		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	4	12	0.067	10	30	0.134	1	3	0.015	5	15	0.0618
5	11	55	0.307	14	70	0.312	2	10	0.051	7	35	0.1443
10	0	0	0	5	50	0.223	0	0	0	0	0	0
12	4	48	0.268	10	120	0.534	2	24	0.122	5	60	0.2474
15	798	11,970	68.84	1,179	17,685	78.76	874	13,110	66.88	1,043	15,645	64.502
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	1	25	0.14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	104	3,120	17.42	109	3,270	14.56	128	3,840	19.59	222	6,660	27.458
45	10	450	2.513	10	450	2.004	3	135	0.689	0	0	0
50	1	50	0.279	0	0	0	1	50	0.255	0	0	0
55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	220	0.907

60	5	300	1.675	7	420	1.87	9	540	2.755	8	480	1.979
90	10	900	5.026	4	360	1.603	19	1,710	8.724	10	900	3.7106
120	1	120	0.67	0	0	0	0	0	0	2	240	0.9895
143	6	858	4.791	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	1	180	0.918	0	0	0
合計	955	17,908	100	1,348	22,455	100	1,040	19,602	100	1,306	24,255	100
%		5.2652			6.60208			5.7633			7.13131	

秒数	14時台			15時台			16時台			17時台		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	1	3	0.0233	5	15	0.0705	2	6	0.0288	1	3	0.0149
5	3	15	0.1165	1	5	0.0235	5	25	0.12	6	30	0.149
10	4	40	0.3106	0	0	0	2	20	0.096	6	60	0.2981
12	1	12	0.0932	5	60	0.2819	2	24	0.1152	1	12	0.0596
15	613	9,195	71.39	1,104	16,560	77.801	1,028	15,420	74.028	1,094	16,410	81.52
20	0	0	0	2	40	0.1879	1	20	0.096	0	0	0
25	1	25	0.1941	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	85	2,550	19.798	87	2,610	12.262	116	3,480	16.707	87	2,610	12.966
45	0	0	0	5	225	1.0571	11	495	2.3764	13	585	2.9061
50	0	0	0	0	0	0	1	50	0.24	0	0	0
55	2	110	0.854	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	8	480	3.7267	13	780	3.6646	12	720	3.4566	7	420	2.0864
90	5	450	3.4938	11	990	4.6512	5	450	2.1603	0	0	0
120	0	0	0	0	0	0	1	120	0.5761	0	0	0
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	723	12,880	100	1,233	21,285	100	1,186	20,830		1,215	20,130	
%		3.7869			6.25809			6.12431			5.9185	

秒数	18時台			19時台			20時台			21時台		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	1	3	0.0132	3	9	0.052	1	3	0.016	0	0	0
5	1	5	0.0219	8	40	0.2312	6	30	0.16	1	5	0.028
10	6	60	0.2633	2	20	0.1156	0	0	0	1	10	0.056
12	1	12	0.0527	3	36	0.2081	1	12	0.064	0	0	0
15	1,200	18,000	78.982	757	11,355	65.636	823	12,345	65.89	765	11,475	64.78
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	136	4,080	17.903	179	5,370	31.04	190	5,700	30.42	196	5,880	33.19
45	10	450	1.9746	4	180	1.0405	1	45	0.24	1	45	0.254
50	0	0	0	1	50	0.289	0	0	0	0	0	0

55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	3	180	0.7898	4	240	1.3873	4	240	1.281	5	300	1.693
90	0	0	0	0	0	0	4	360	1.922	0	0	0
120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,358	22,790		961	17,300		1,030	18,735		969	17,715	100
%		6.70058			5.08644			5.50835			5.20846	

秒数	22時台			23時台			合計		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	0	0	0	1	3	0.013	39	117	0.0344
5	1	5	0.028	5	25	0.112	83	415	0.122
10	2	20	0.111	7	70	0.313	38	380	0.1117
12	0	0	0	1	12	0.054	40	480	0.1411
15	748	11,220	62.27	1,129	16,935	75.81	16,286	244,290	71.825
20	0	0	0	0	0	0	3	60	0.0176
25	0	0	0	0	0	0	3	75	0.0221
30	213	6,390	35.46	170	5,100	22.83	2,437	73,110	21.495
45	0	0	0	1	45	0.201	78	3,510	1.032
50	0	0	0	0	0	0	3	150	0.0441
55	0	0	0	0	0	0	20	1,100	0.3234
60	4	240	1.332	1	60	0.269	129	7,740	2.2757
90	0	0	0	1	90	0.403	89	8,010	2.3551
120	0	0	0	0	0	0	3	360	0.1058
143	1	143	0.794	0	0	0	1	143	0.042
180	0	0	0	0	0	0	1	180	0.0529
合計	969	18,018	100	1,316	22,340	100	19,253	340,120	100
%		5.29754			6.56827			100	

表 7 B

(各時間帯に示されているパーセンテージは、横計100として計算したもの)

		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
15秒	合計秒数	13,365	13,515	9,075	11,010	11,970	17,685	13,110	15,645	9,195	16,560
	偏差	-206.7	-56.7	-4497	-2562	-1602	4113.3	-461.7	2073.3	-4377	2988.3
	%	5.471	5.5324	3.7148	4.5069	4.8999	7.2393	5.3666	6.4043	3.764	6.7788
30秒	合計秒数	2,520	3,300	2,310	4,320	3,120	3,270	3,840	6,660	2,550	2,610
	偏差	-1542	-761.7	-1752	258.3	-941.7	-791.7	-221.7	2598.3	-1512	-1452
	%	3.4469	4.5137	3.1596	5.9089	4.2675	4.4727	5.2524	9.1096	3.4879	3.57

		16	17	18	19	20	21	22	23	合計
15秒	合計秒数	15,420	16,410	18,000	11,355	12,345	11,475	11,220	16,935	244,290
	偏差	1848.3	2838.3	4428.3	-2217	-1227	-2097	-2352	3363.3	
	%	6.3122	6.7174	7.3683	4.6482	5.0534	4.6973	4.5929	6.9323	100
30秒	合計秒数	3,480	2,610	4,080	5,370	5,700	5,880	6,390	5,100	73,110
	偏差	-581.7	-1452	18.3	1308.3	1638.3	1818.3	2328.3	1038.3	
	%	4.76	3.57	5.5806	7.3451	7.7965	8.0427	8.7403	6.9758	100

まず、15秒 CM に関しては、全秒数の総和の場合と異なり、CM 秒数が多いのは18時台、11時台、23時台、15時台の順となっている。30秒台で CM 秒数が多いのは13時台、22時台、21時台、20時台の順であった。全体の CM 本数で見た1時間単位の特徴は、ほぼ15秒 CM の本数によって形作られているため、15秒 CM の合計秒数に関しても、当然ながら同様の特徴を示している。しかし、30秒 CM の合計秒数に見られる傾向がこれとはかなり異なっており、この2つが全 CM の合計秒数の特徴を形成していることがわかる。これが、全 CM の CM 本数と合計秒数とに見られる CM の多い時間帯に関してのズレを生じさせていると言えよう。また、さらに長い CM の傾向について見ると、45秒 CM は10・11・16・17・18時台に比較的多い、60秒 CM は9時台に突出して多く、他にも、10・15・16時台に比較的多い、90秒 CM も9時台に突出し、12・13・15時台にも比較的多いといったことがあげられ、これらの影響も無視できない<sup>(6)</sup>。

## ②30分単位

表 8

(パーセンテージは縦計100として計算したもの)

(空欄のセルは度数が0であることを表している)

		30分単		合計
秒		1half	2half	
3	度数 %	15 .2	24 .2	39 .2
5	度数 %	23 .3	60 .5	83 .4
10	度数 %	19 .2	19 .2	38 .2
12	度数 %	15 .2	25 .2	40 .2
15	度数 %	6,602 83.2	9,684 85.6	16,286 84.6
20	度数 %	1 .0	2 .0	3 .0
25	度数 %	1 .0	2 .0	3 .0
30	度数 %	1,122 14.1	1,315 11.6	2,437 12.7
45	度数 %	32 .4	46 .4	78 .4
50	度数 %	1 .0	2 .0	3 .0
55	度数 %	2 .0	18 .2	20 .1
60	度数 %	61 .8	68 .6	129 .7
90	度数 %	44 .6	45 .4	89 .5
120	度数 %		3 .0	3 .0
143	度数 %		1 .0	1 .0
180	度数 %		1 .0	1 .0
合計	度数 %	7,938 100.0	11,315 100.0	19,253 100.0

15秒CMと30秒CMに着目すると、CM本数は両者とも30分以降に多いが、パーセンテージおよび偏差から分かるように、30秒CMで0から30分までの方に比較的多く、そのことが15秒CMに見られる30分以降への偏りを少し戻す形となっている。この引き戻し度は、当然ながら、上述のCMの本数の場合よりも、ここで扱っているCM秒数の方で大きく、そのことは表8Aで確認できる。

表 8 A

(合計秒数の右に示したパーセンテージは縦計100として計算したもの)

(各時間帯の秒数の合計値の下に示したパーセンテージは横計100として計算したもの)

秒数	0 : 00-30 : 00			30 : 00-60 : 00			合 計		
	CM 数	合計秒	%	CM 数	合計秒	%	CM 数	合計秒	%
3	15	45	0.0316	24	72	0.0364	39	117	0.0344
5	23	115	0.0807	60	300	0.1518	83	415	0.122
10	19	190	0.1333	19	190	0.0961	38	380	0.1117
12	15	180	0.1263	25	300	0.1518	40	480	0.1411
15	6,602	99,030	69.502	9,684	145,260	73.499	16,286	244,290	71.825
20	1	20	0.014	2	40	0.0202	3	60	0.0176
25	1	25	0.0175	2	50	0.0253	3	75	0.0221
30	1,122	33,660	23.624	1,315	39,450	19.961	2,437	73,110	21.495
45	32	1,440	1.0106	46	2,070	1.0474	78	3,510	1.032
50	1	50	0.0351	2	100	0.0506	3	150	0.0441
55	2	110	0.0772	18	990	0.5009	20	1,100	0.3234
60	61	3,660	2.5687	68	4,080	2.0644	129	7,740	2.2757
90	44	3,960	2.7792	45	4,050	2.0492	89	8,010	2.3551
120	0	0	0	3	360	0.1822	3	360	0.1058
143	0	0	0	1	143	0.0724	1	143	0.042
180	0	0	0	1	180	0.0911	1	180	0.0529
合計	7,938	142,485	100	11,315	197,635	100	19,253	340,120	100
%		41.89257			58.10743			100	
偏差		-27,575			27,575				

表 8 B

(各時間帯に示されているパーセンテージは、横計100として計算したもの)

		0 : 00-30 : 00	30 : 00-60 : 00	合計
15秒	合計秒数	99,030	145,260	244,290
	偏差	-23,115	23,115	
	%	40.537885	59.4621147	100
30秒	合計秒数	33,660	39,450	73,110
	偏差	-2,895	2,895	
	%	46.040213	53.9597866	100

③10分単位

表 9

(パーセンテージは縦計100として計算したもの)

(空欄のセルは度数が 0 であることを表している)

		10分単						
秒		0分台	10分台	20分台	30分台	40分台	50分台	合計
3	度数 %	2 .1	2 .1	11 .3	1 .0	2 .1	21 .3	39 .2
5	度数 %	8 .5	2 .1	13 .3	4 .2	5 .2	51 .8	83 .4
10	度数 %	2 .1	1 .0	16 .4		5 .2	14 .2	38 .2
12	度数 %	2 .1	3 .1	10 .3	1 .0	2 .1	22 .3	40 .2
15	度数 %	1,355 78.0	1,929 83.0	3,312 85.6	1,738 80.2	2,345 82.0	5,607 89.1	16,286 84.6
20	度数 %			1 .0		1 .0	1 .0	3 .0
25	度数 %	.1					2 .0	3 .0
30	度数 %	321 18.5	353 15.2	447 11.6	391 18.0	431 15.1	494 7.8	2,437 12.7
45	度数 %	5 .3	1 .0	26 .7	11 .5	17 .6	18 .3	78 .4
50	度数 %			1 .0			2 .0	3 .0
55	度数 %	2 .1					18 .3	20 .1
60	度数 %	25 1.4	20 .9	16 .4	11 .5	21 .7	36 .6	129 .7
90	度数 %	14 .8	14 .6	16 .4	11 .5	29 1.0	5 .1	89 .5
120	度数 %						3 .0	3 .0
143	度数 %					1 .0		1 .0
180	度数 %					1 .0		1 .0
合計	度数 %	1,737 100.0	2,325 100.0	3,869 100.0	2,168 100.0	2,860 100.0	6,294 100.0	19,253 100.0

表9 A

(合計秒数の右に示したパーセンテージは縦計100として計算したもの)

(各時間帯の秒数の合計値の下に示したパーセンテージは横計100として計算したもの)

秒数	0分台			10分台			20分台			30分台		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	2	6	0.018	2	6	0.014	11	33	0.049	1	3	0.008
5	8	40	0.121	2	10	0.024	13	65	0.097	4	20	0.055
10	2	20	0.06	1	10	0.024	16	160	0.238	0	0	0
12	2	24	0.072	3	36	0.086	10	120	0.179	1	12	0.03
15	1,355	20,325	61.28	1,929	28,935	68.74	3,312	49,680	74.03	1,738	26,070	65.21
20	0	0	0	0	0	0	1	20	0.03	0	0	0
25	1	25	0.075	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	321	9,630	29.04	353	10,590	25.16	447	13,410	19.98	391	11,730	29.34
45	5	225	0.678	1	45	0.107	26	1,170	1.743	11	495	1.238
50	0	0	0	0	0	0	1	50	0.075	0	0	0
55	2	110	0.332	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60	25	1,500	4.523	20	1,200	2.851	16	960	1.431	11	660	1.651
90	14	1,260	3.799	14	1,260	2.993	16	1,440	2.146	11	990	2.476
120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,737	33,165	100	2,325	42,092	100	3,869	67,108	100	2,168	39,980	
%		9.751			12.376			19.731			11.755	
偏差		-23,522			-14,585			10,421			-16,707	

秒数	40分台			50分台			合 計		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	2	6	0.011	21	63	0.06	39	117	0.0344
5	5	25	0.047	51	255	0.244	83	415	0.122
10	5	50	0.094	14	140	0.134	38	380	0.1117
12	2	24	0.045	22	264	0.252	40	480	0.1411
15	2,345	35,175	66.13	5,607	84,105	80.42	16,286	244,290	71.825
20	1	20	0.038	1	20	0.019	3	60	0.0176
25	0	0	0	2	50	0.048	3	75	0.0221
30	431	12,930	24.31	494	14,820	14.17	2,437	73,110	21.495
45	17	765	1.438	18	810	0.774	78	3,510	1.032
50	0	0	0	2	100	0.096	3	150	0.0441
55	0	0	0	18	990	0.947	20	1,100	0.3234
60	21	1,260	2.369	36	2,160	2.065	129	7,740	2.2757

90	29	2,610	4.907	5	450	0.43	89	8,010	2.3551
120	0	0	0	3	360	0.344	3	360	0.1058
143	1	143	0.269	0	0	0	1	143	0.042
180	1	180	0.338	0	0	0	1	180	0.0529
合計	2,860	53,188	100	6,294	104,587		19,253	340,120	100
%		15.638			30.75			100	
偏差		-3499			47900.3				

表 9 B

(各時間帯に示されているパーセンテージは、横計100として計算したもの)

		0分台	10分台	20分台	30分台	40分台	50分台	合 計
15秒	合計秒数	20,325	28,935	49,680	26,070	35,175	84,105	244,290
	偏差	-20,390	-11,780	8,965	-14,645	-5,540	43,390	
	%	9.061929	12.90071	22.1499	11.62334	15.68282	37.49833	100
30秒	合計秒数	9,630	10,590	13,410	11,730	12,930	14,820	73,110
	偏差	-2,555	-1,595	1,225	-455	745	2,635	
	%	13.17193	14.48502	18.34222	16.04432	17.68568	20.27082	100

15秒 CM が50分台に突出して多く、これが CM 秒数の合計値を50分台に偏らせる結果となっており、ここでも15秒 CM の比率が10分単位の全体的な傾向を形作っている。30秒 CM においても CM 本数は50分台が最も多いものの、そのパーセンテージから分かるように全体的な傾向と比べると相対的に少なく、逆に0分台では相対的に多い。また、CM 本数の順位が、15秒 CM と30秒 CM とでは10分台と30分台に関して入れ替わっていることなどにより、上述の30分単位における分析にも見られたように、15秒 CM の持つ偏りを30秒 CM の有する特徴が幾分解消する働きをしており、その度合いは CM 本数よりも CM 秒数に関してより大きいことが言える。また、比較的長い CM に関して、45秒 CM では0分台、10分台に少ないこと、55秒 CM がほぼ50分台に集中していること、60秒 CM が30分台に少なく50分台に多い傾向があること、しかし90秒 CM は50分台で少なく40分台に多い傾向があるといった特徴が見られる。

## 放送局別に見た特徴

- ・ 合計秒数

表10A

	RKK	KAB	KKT	TKU	放送局あたりの 放送時間(秒)
CMの合計秒数	85,060	86,295	79,978	88,787	453,600
放送時間に占める%	18.7522	19.02447	17.63183	19.57385	100

表10B

	CM数	合計秒数	%	偏差
RKK	4,905	85,060	25.0	+30
KAB	4,748	86,295	25.4	+1,265
KKT	4,504	79,978	23.5	-5,052
TKU	5,096	88,787	26.1	+3,757
合 計	19,253	340,120	100.0	

表10Aは、放送局あたりの録画時間数（504時間÷4＝453,600秒）に占める合計秒数の比率を表している。全体平均が18.7%であることから、17%台のKKT、ほぼ平均値のRKKに対し、19%を超えるKABとTKUが全体の平均値を押し上げる形となっていることがわかる。

表10Bは、放送局ごとのCM数、合計秒数とそのパーセンテージおよび偏差を表したものである。CMの本数が多い順はTKU、RKK、KAB、KKTとなるが、合計秒数ではRKKとKABが順位を入れ替える結果となっている。これは後に見るように、この2局を比較した場合、秒数の少ないCMがRKK側に相対的多く、逆に秒数の多いCMがKAB側に相対的に多いことによる。総CM秒数340,120秒を放送局数4で割った平均は85,030秒で、この平均秒数との偏差から、最も多いTKU（88,787秒）と最も少ないKKT（79,978秒）とでは、8,809秒（約2時間27分）もの差があることが分かる。1局1週間ずつの累計であることから、この差の1日あたりの平均を計算すると1,258.4秒（約21分）となる。CMのみに関して平均で1日20分以上の差というのは、やはり大きいと言わざるを得ない。

## ・各CM秒数

表11

(パーセンテージは縦計100として計算したもの)

(空欄のセルは度数が0であることを表している)

		放送局				
秒		RKK	KAB	KKT	TKU	合 計
3	度数	10		29		39
	%	.2		.6		.2
5	度数	36	16	9	22	83
	%	.7	.3	.2	.4	.4
10	度数	11	12	6	9	38
	%	.2	.3	.1	.2	.2
12	度数	10		29	1	40
	%	.2		.6	.0	.2
15	度数	4,200	3,934	3,751	4,401	16,286
	%	85.6	82.9	83.3	86.4	84.6
20	度数		2	1		3
	%		.0	.0		.0
25	度数	3				3
	%	.1				.0
30	度数	552	715	622	548	2,437
	%	11.3	15.1	13.8	10.8	12.7
45	度数	1	1		76	78
	%	.0	.0		1.5	.4
50	度数	3				3
	%	.1				.0
55	度数	20				20
	%	.4				.1
60	度数	54	19	26	30	129
	%	1.1	.4	.6	.6	.7
90	度数	5	49	27	8	89
	%	.1	1.0	.6	.2	.5
120	度数			3		3
	%			.1		.1
143	度数			.0		.0
	%				.1	.1
180	度数				1	1
	%				.0	.0
合計	度数	4,905	4,748	4,504	5,096	19,253
	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表11A

(合計秒数の右に示したパーセンテージは縦計100として計算したもの)

(各放送局の秒数の合計値の下に示したパーセンテージは横計100として計算したもの)

秒数	RKK			KAB			KKT		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	10	30	0.035	0	0	0	29	87	0.109
5	36	180	0.212	16	80	0.093	9	45	0.056
10	11	110	0.129	12	120	0.139	6	60	0.075
12	10	120	0.141	0	0	0	29	348	0.435
15	4,200	63,000	74.07	3,934	59,010	68.38	3,751	56,265	70.35
20	0	0	0	2	40	0.046	1	20	0.025
25	3	75	0.088	0	0	0	0	0	0
30	552	16,560	19.47	715	21,450	24.86	622	18,660	23.33
45	1	45	0.053	1	45	0.052	0	0	0
50	3	150	0.176	0	0	0	0	0	0
55	20	1,100	1.293	0	0	0	0	0	0
60	54	3,240	3.809	19	1,140	1.321	26	1,560	1.951
90	5	450	0.529	49	4,410	5.11	27	2,430	3.038
120	0	0	0	0	0	0	3	360	0.45
143	0	0	0	0	0	0	1	143	0.179
180	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,905	85,060	100	4,748	86,295	100	4,504	79,978	100
%		25.0088			25.3719			23.5146	

秒数	TKU			合 計		
	CM数	合計秒	%	CM数	合計秒	%
3	0	0	0	39	117	0.0344
5	22	110	0.124	83	415	0.122
10	9	90	0.101	38	380	0.1117
12	1	12	0.014	40	480	0.1411
15	4,401	66,015	74.35	16,286	244,290	71.825
20	0	0	0	3	60	0.0176
25	0	0	0	3	75	0.0221
30	548	16,440	18.52	2,437	73,110	21.495
45	76	3,420	3.852	78	3,510	1.032
50	0	0	0	3	150	0.0441

55	0	0	0	20	1,100	0.3234
60	30	1,800	2.027	129	7,740	2.2757
90	8	720	0.811	89	8,010	2.3551
120	0	0	0	3	360	0.1058
143	0	0	0	1	143	0.042
180	1	180	0.203	1	180	0.0529
合計	5,096	88,787	100	19,253	340,120	100
%		26.1046			100	

表11B

(各放送局に示されているパーセンテージは、横計100として計算したもの)

		RKK	KAB	KKT	TKU	合 計
15秒	合計秒数	63,000	59,010	56,265	66,015	244,290
	偏差	1927.5	-2062.5	-4807.5	4942.5	
	%	25.78902	24.15572	23.03205	27.02321	100
30秒	合計秒数	16,560	21,450	18,660	16,440	73,110
	偏差	-1717.5	3172.5	382.5	-1837.5	
	%	22.6508	29.33935	25.52318	22.48666	100

上述の各放送局における合計秒数の特徴は、それぞれが有する15秒 CM の本数によって大方形成されている。しかし、30秒 CM における本数の多い局は KAB, KKT, RKK, TKU の順と、15秒 CM とは異なる特徴を見せており、KAB, KKT は15秒 CM では3位と4位であることから、ここでも15秒 CM で見られた偏りを30秒 CM の有する特徴が幾分解消するのに働いている。また、その解消の度合いも CM 秒数に関してより大きいことが、表よりわかる。

#### 4 おわりに

以上見てきたように、CM 秒数で見た場合、CM 本数にもとづく分析とはかなり異なった特徴を捉えることができた。CM の秒数に見られる様々な統計的特徴は、基本的には CM 本数で8割以上を占める15秒 CM の特徴に依存せざるを得ないものの、それに次いで13%弱を占める30秒 CM の動向も大きく

作用していた。

CM 秒数に関して注目すべきこととして、CM の時間制限の問題があげられよう。1 週間という大きな枠ではあるものの、CM の延べ放送時間数に関し、民放は1 週間の総放送時間の18%を超えてはならないという規制値を持っている。しかし、この規定には罰則はなく監視機関もないゆえ、実際は各社の自主規制にゆだねるしかないようだ<sup>(7)</sup>。私のデータは6時から24時までを撮ったもので、上述の「総放送時間」とは異なるかもしれないが、そういった条件の違いを考慮に入れても4社のうち3社が18%を超え、2社に至っては19%を超えているという実態を見ると(表10A参照)、各社の自主規制に任せることには疑問を持たざるを得ない<sup>(8)</sup>。また、番組のスポンサー名を文字やナレーションによって伝える、いわゆる「提供の表示」についてはCM としてカウントしておらず、CM 秒数の中にも含まれていないため、これを含めると、CM のパーセンテージは多少ながらもさらに上がることになる。

15秒CM と30秒CM が持つ質的な違いにも簡単に触れると、30秒CM は説明が細かく入るメッセージ性の高いものになるのに対して、15秒CM はインパクト重視のものになる傾向があるとも言われる。つまり、15秒CM では15秒間という短い時間にいかに強い印象を視聴者に与えるかが大切で、CM 業界はそれにしのぎをけずっているわけである。CM のほとんどが15秒CM であることから、このことは、テレビをつけることによって、次々と細切れに流される刺激の強い音や映像に私たちがさらされていることを意味する。

今回は、前回のCM 本数の分析の時には用いなかったCM 秒数別の本数についても表にすることで、明らかにしている。そのため、表に多くの紙幅を費やすこととなったが、CM 本数の全体的な傾向をより細かく見るのに役立った。

## 5 今後の展望と課題

今回は、紙幅の都合上、CM 秒数についての分析に留まったが、さらに我々が日常で目にするテレビCM の状態に則った分析を考えると、各CM の単発

ではなく、CM が連続する様を CM の本数・秒数の両方について考察する必要がある。特に、CM が集中する50分台にはCM が数多く連続することが予想され、また、連続しない場合にも、前回紹介したように、番組時間の短い「こま切れ番組」が入っているにすぎず、CM ばかりが断続的に流されている危険性もある<sup>(9)</sup>。そうした実態を捉えるためにも、連続したCM を1つのかたまりとして把握するための変数を新たに設ける必要があろう。その分析を待った後、CM の内容に関する質的分析へと移ることになるが、その際の分析枠組みをある程度構築しておくため、理論研究も同時に進める必要があろう。

## 注

- (1) 番組とCMの進行過程との関係については、以下を参照のこと。

小林1996a：p65，真田1998：p148，清水1998：p71

なお、番組の本編の開始と番組のオープニングとが重ならない場合は、番組タイトルが表示された時点からをその番組の開始とみなした。そのため、それ以前に流されるCMの「カウキャッチャー」などは、1つ前の番組に付随するものとなる。

- (2) 電通総研2000：p119

- (3) なお、総CMの秒数の合計値を前回は340,110としていたが、単純な計算違いによって340,120であることが判明したので、訂正しておく。この訂正の後において各秒数ごとの「秒数×CM数」が全体に占めるパーセントに変更は見られないことから、この計算違いがおよぼすパーセンテージへの影響は少ないものと考えてよいであろう。また、秒数が15の欄の「秒数×CM数」に示されたパーセントを71.83から71.82へ0.01%修正しているが、これは計算ミスによるもので、71.8249…という値に対する小数点第3位の四捨五入を誤ったことによる。

- (4)  $12,680 \div 4 \div 7 = 452.9$

- (5)  $71,422 \div 4 \div 7 \div 18 = 141.7$

(6) このような比較的長い秒数のCMがこれらの時間帯に多く見られる

表 a (45秒 CM の番組)

	度数	パーセント	累積 パーセント
○ どうなってるの	20	25.6	25.6
古畑任三郎	13	16.7	42.3
スーパーニュース	10	12.8	55.1
お料理バンバン	8	10.3	65.4
○ めざましテレビ	5	6.4	71.8
ときめき2泊3日	3	3.8	75.6
笑っていいとも	3	3.8	79.5
さんまのまんま大全集	2	2.6	82.1
○ ビックトゥディ	2	2.6	84.6
FISHING BATTLE 九州	1	1.3	85.9
JCB クラシック仙台ゴルフ	1	1.3	87.2
TKU NEWS20:54	1	1.3	88.5
○ うるとらマンボウ	1	1.3	89.7
ゲゲゲの鬼太郎	1	1.3	91.0
ドラゴンボール	1	1.3	92.3
とんねるずのみなさんのおかげでした	1	1.3	93.6
ニュース3:50	1	1.3	94.9
ポンキッキ	1	1.3	96.2
ミュージックスクエア	1	1.3	97.4
見ればなっとく	1	1.3	98.7
若っ人ランド	1	1.3	100.0
合 計	78	100.0	100.0

表 b (60秒 CM の番組)

	度数	パーセント	累積 パーセント
ビューティートーク	10	7.8	7.8
○ ナイスデイ	9	7.0	14.7
元気クラブ	9	7.0	21.7
○ ビックトゥディ	8	6.2	27.9
水戸黄門	8	6.2	34.1
○ はなまる	7	5.4	39.5
○ おもいきりテレビ	6	4.7	44.2
○ 熱血昼休み	6	4.7	48.8
○ くじら	5	3.9	52.7
○ ザワイド	4	3.1	55.8

	JNN ニュース11:30	3	2.3	58.1
○	いつでも笑みを	3	2.3	60.5
	命の現場から	3	2.3	62.8
	FBS 杯社会人ラグビー	2	1.6	64.3
○	めざましテレビ	2	1.6	65.9
○	もぎたてサラダ	2	1.6	67.4
○	ワイドスクランブル	2	1.6	69.0
	土曜ワイド劇場	2	1.6	70.5
	JCB クラシック仙台ゴルフ	1	0.8	71.3
	JNN フラッシュニュース20:54	1	0.8	72.1
	KAB ニュースラウンド	1	0.8	72.9
	TV チャンピオン	1	0.8	73.6
	アタック25	1	0.8	74.4
○	いい朝8時	1	0.8	75.2
	おしゃれ関係	1	0.8	76.0
	カミさんなんかこわくない	1	0.8	76.7
	ザ フィッシング	1	0.8	77.5
○	ジパング朝6	1	0.8	78.3
	シルクロードの旅	1	0.8	79.1
○	スーパーモーニング	1	0.8	79.8
○	スーパーナイト	1	0.8	80.6
	スーパーニュース	1	0.8	81.4
	スーパーニュース17:45	1	0.8	82.2
	ズーム UP	1	0.8	82.9
○	テレビタミソ	1	0.8	83.7
	ときめき2泊3日	1	0.8	84.5
	どっちの料理ショ	1	0.8	85.3
	ニュースステーション	1	0.8	86.0
	モグモグ GOMBO	1	0.8	86.8
	ローヤルゼリーテレフォンショッピング	1	0.8	87.6
	遠山の金さん	1	0.8	88.4
○	花やしき	1	0.8	89.1
	快傑熟女	1	0.8	89.9
	学校へ行こう	1	0.8	90.7
	鬼平犯科帳	1	0.8	91.5
	金田一少年の事件簿	1	0.8	92.2
	九州街道物語	1	0.8	93.0
	刑事コロンボ	1	0.8	93.8
	黒潮隊	1	0.8	94.6
	女子ゴルフ選手権	1	0.8	95.3
	世界ふしぎ発見	1	0.8	96.1
	世界遺産	1	0.8	96.9
	窓をあけて九州	1	0.8	97.7
○	朝だ生です旅サラダ	1	0.8	98.4

徹子の部屋	1	0.8	99.2
日曜洋画劇場	1	0.8	100.0
合 計	129	100.0	

表 c (90秒 CM の番組)

	度数	パーセント	累積 パーセント
○ スーパーモーニング	13	14.6	14.6
○ ルックルックこんにちは	10	11.2	25.8
○ ワイドスクランブル	10	11.2	37.1
○ おもいっきりテレビ	8	9.0	46.1
午後のワイド劇場	7	7.9	53.9
○ ザワイド	5	5.6	59.6
○ ビックトゥデイ	5	5.6	65.2
上沼恵美子のおしゃべりクッキング	5	5.6	70.8
徹子の部屋	5	5.6	76.4
遠山の金さん	4	4.5	80.9
必殺仕事人	4	4.5	85.4
○ ナイスデイ	3	3.4	88.8
もっとあぶない刑事	3	3.4	92.1
神々の詩	3	3.4	95.5
FAN	1	1.1	96.6
京の歳時記	1	1.1	97.8
水戸黄門	1	1.1	98.9
○ 熱血昼休み	1	1.1	100.0
合 計	89	100.0	

傾向がある理由として、1つには時間帯から考えて、ワイドショー、情報バラエティ番組の合間もしくはその後に流されているものが多いと予想されるため、以上のような表を作成してみた。

番組名のうち、○印をつけたものをワイドショー、情報バラエティ番組と判断したが、これによると、45秒、60秒、90秒とCM秒数が増えるに従って、該当する番組の数およびCM数の上位を占める割合が増す傾向がうかがえる。ただし、この番組名に関する情報は変数の「番組名」（そのCMの前に流されていた番組）によるものであるため、該当する番組の合間とその番組の終了後、次の番組が始まるまでの間（ステーショ

ン・ブレイク（・スポット）に流されたCMは、○印を付けた番組に付随するものとしてこの中に含まれるが、該当する番組の前に流されていたCMは、そのCMの前の番組に付随するものとしたため、もしこれに当てはまるCMが存在する場合、これらの表の中では別の番組名の度数となって現れていることになる。

(7) 稲田1998：pp108-109

(8) テレビCMの時間基準に関し、日本民間放送連盟はその放送基準の中で、以下のように定めている。（2000年11月現在）

#### 18章 広告の時間基準

(140) 週間のコマーシャルの総量は、案内コマーシャルを含めて、総放送時間の18%以内とする。

(141) プログラム・コマーシャル、パーティシペーティング・コマーシャルのプライムタイムにおけるコマーシャル時間量は、下記の限度を超えないものとする。その他の時間帯においては、この時間量を標準とする。ただし、スポーツ番組および特別行事番組については各放送局の定めるところによる。

5分	以内の番組	1分00秒
10分	〃	2：00
20分	〃	2：30
30分	〃	3：00
40分	〃	4：00
50分	〃	5：00
60分	〃	6：00
60分以上の番組は上記の時間量を準用する。		

(注) プライムタイムとは、局の定める午後6時から午後11時までの間の連続した3時間半を言う。

- (1) プログラム・コマーシャルには、音声（言葉、音楽、効果）、画像（技術的特殊効果）などの表現方法を含む。
- (2) 演出上必要な場合を除き、広告効果を持つ背景・小道具・衣装・音声（言葉、音楽）などを用いる場合はコマーシャル時間の一部とする。

(142) スーパーインポーズは、番組中においてコマーシャルとして使

用しない。ただし、スポーツ番組および特別行事番組におけるコマーシャルとしての使用は、各放送局の定めるところによる。

- (143) スポット・コマーシャルの標準は次のとおりとするが、放送素材の音声標準は民放連技術規準による。

素 材 スポットの種類	音 声	
	時間	音節数
5秒	3.5秒以内	21音節
10〃	8 〃	48 〃
15〃	13 〃	78 〃
20〃	18 〃	108 〃
30〃	28 〃	168 〃
60〃	58 〃	348 〃
その他は各放送局の定めるところによる。		

ID カードは画面の一部を局名告知に使用する。

- (144) 案内コマーシャルは各放送局の定めるところによる。

(141)～(144)項に関しては、コマーシャルの種類によって基準が異なり、さらに「各放送局の定めるところによる」という表現がプライムタイムの時間帯設定を始め、諸々の箇所で見られることから、基準を超えているか否かを個々厳密に調べるためには、コマーシャルの種類、時間帯、および各放送局ごとに精査する必要がある。しかし、この作業はあまりにも複雑で、現実的には不可能であり、また、そこまで細かく分けて分析する意味も疑問であるため、(140)項の基準を参考にすることとした。さらに、コマーシャルの種類について、プログラム・コマーシャル、パーティシペーティング・コマーシャル、スポット・コマーシャル、案内コマーシャル、スーパーインポーズの区別を設けているが、それらのうち私が本研究でコマーシャルとしてカウントしたものとカウントしなかったものの峻別を行う必要も場合によっては生じてこよう。

- (9) 稲田1998：p110

## 参考文献

- 電通総研編 2000,『情報メディア白書2000年版』,電通
- 土井文博 2000,「熊本市におけるテレビCMの実態調査 ー数量分析(1)ー」,『社会関係研究』(Vol.6, No.1・2), pp31-53, 熊本学園大学社会関係学会
- 稲田植輝 1998,『最新 放送メディア入門』,社会評論社
- 小林太三郎 監修 1996a,『広告の基礎Ⅰ』,日経広告研究所 1996b,『広告の基礎Ⅱ』,日経広告研究所
- NHK放送文化研究所 編 1999,『NHK データブック 世界の放送1999』,日本放送出版協会
- 村松泰子 1997,「テレビCMのジェンダー分析」『メディア・リテラシーを学ぶ人のために』(鈴木みどり編1997)所収,世界思想社
- 眞田幸昌編著 1998,『よくわかる放送業界』,日本実業出版社
- 清水公一 1998,『広告の基本』,日本経済新聞社
- 鈴木みどり 1992,『テレビ・誰のためのメディアか』,学藝書林
- 鈴木みどり編 1997,『メディア・リテラシーを学ぶ人のために』,世界思想社
- ヴィットインターナショナル企画室編 1999,『放送にかかわる仕事』,ほるぷ出版
- 渡辺武達・山口功二編 1999,『メディア用語を学ぶ人のために』,世界思想社
- 山下玲子 1998,「テレビと広告」『現代広告学を学ぶ人のために』第10章,世界思想社
- (雑誌)
- 週刊『ザ・テレビジョン』No.19ーNo.23, 1998年,角川書店
- (参照ホームページ)
- 日本民間放送連盟 放送基準(<http://www.nab.or.jp/htm/map/fsitemap.html>)

## 付記

本論文は「熊本学園大学学内科学研究費」の助成を受けて行った調査研究の成果の一部である。